

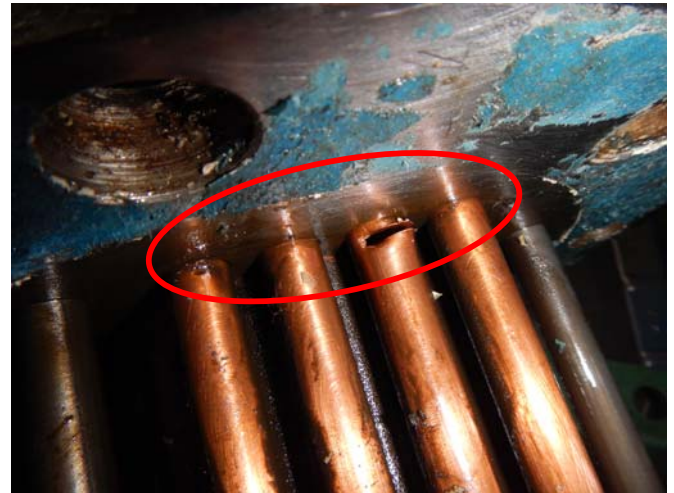
オイルクーラー分解時 スクレーパーを差し込みすぎてチューブを損傷させた**【発生状況】**

オイルクーラーを分解する際、フランジ面にスクレーパーを差込んでフランジを開放しようとしたが、スクレーパーを差し込みすぎて 内部のチューブを損傷させた。

【作業状況】



【損傷状況】

**【原因・問題点】**

- ①フランジ面にスクレーパーを差し込みすぎた。(機器の構造の理解不足、チューブが柔らかく損傷しやすいものであることへの理解不足)
- ②フランジ割りにスクレーパーを使用した。(不適正工具の使用)

【対策】

- ①図面等で機器の構造や材質を確認し、作業方法や取扱い方法に配慮しながら作業する。
- ②フランジ開放にはスクレーパーではなく、ウェッジ(矢)を使用する。